

2017年05月24日

【コラム③】～カッパドキアの NEW イベント「カッパドックス」～

トルコの旅に欠かせない観光地「カッパドキア」と言えばどんなイメージでしょうか？世界遺産、奇岩や洞窟・幻想的でダイナミックな風景が広がる場所でしょうか。そんな壮大なカッパドキアを舞台とする新たな注目イベントとして、「カッパドックス (Cappadox)」が 2015 年から開催され、年々人気を集めています。

今年で 3 回目となる「カッパドックス」は、音楽、現代アート、アウトドア、ガストロノミーの 4 つをテーマにイベントが行われる総合フェスです。今年も、2017 年 5 月 18～21 日の日程で、「世界から抜け出そう “Ways Out From The World”」のテーマのもと開かれました。

音楽イベントは、ワールドミュージックやジャズ、クラシックがメイン。スーフィー音楽家のメルジャン・デデや日本でも知られている RHYE (ライ) など、トルコ人アーティストの他、海外からのアーティストも参加しています。メイン会場は観光の起点でもある「ギョレメ」と、巨大な城塞のある「ウチヒサル」。カッパドキアの風景と心地よい音楽が見事にマッチし、独特な世界へ引き込まれるでしょう。早朝のサンライズライブから深夜の 3 時までほぼ 1 日中カッパドキアのどこかしらで音楽を聴くことができます。



©サラーム海上



©サラーム海上

ガストロノミー分野では、郷土料理や結婚式の料理が振る舞われる「ピクニック」、屋内でのチーズやワインの「グルメテイスティング」イベントなどが行われています。カッパドキアはワインの産地としても有名。洞窟内は、年間を通して一温度を保つことができ、ワインの貯蔵に適しています。観光ポイントでもある地下都市では、ワインの貯蔵跡を見ることもできます。

その他にも大自然の中で、トルコ人シェフと一緒に調理する「オープンファイアクッキング」も体験できます。新鮮な野菜やハーブなどを使った昔ながらの調理法でのオープンファイアクッキングは、チケットが売り切れるほど人気があるため早めの予約が必要。

アウトドア分野でも、早朝のサイレントウォーキングや野外ヨガなど多彩なプログラムが用意されており、身体的にも精神的にもストレスフリーに過ごせること間違いありません。

5月はトルコを旅行する上でも絶好の季節です。カッパドキアでの新たな楽しみ方「モダン・カッパドキア」を皆さまもぜひお試しを。



トルコ共和国大使館・文化広報参事官室広報代理店
株式会社フォーカス